

何を使う

機器 タブレット

ソフトウェア（アプリ）

学習者用デジタル教科書



それをどう使う（それで何ができる）

- ・教師も児童生徒も、表の枠を作成せずに、データの集計結果を表に入力することができる。
- ・教科書に掲載されている表と同じものを活用するため、児童生徒の戸惑いを払拭できる。
- ・書き込んだ画面を保存したり、印刷したりすることができる。



ここが変わる、活用メリット【ICT 活用 Before-After】

小学校 算数科「データの見方」

【 Before 】

- 教師や児童が、表の枠やグラフ用紙を作成してから、表やグラフを作成するため、時間がかかる。



【 After 】 メリット

- 児童が、多くの時間をかけずに表やグラフを作成でき、表やグラフを活用して調査結果を考察する時間を生み出すことができる。
- 教師が、多くの時間をかけずに事前の教材準備をすることができ、調査結果を考察する学習での授業展開を考える時間を見い出せる。

機器 (台数)	スマホ	タブレット	PC	その他			学習 場面	一 斉	個 別	協 働	
		○	○						○		
	1人1台								○		
授業実施時に必要な環境→					インターネット接続			○	1人1台端末		○
活用が想定 される校種	小	中	高	特	活用が想定される教科・科目等			算数			
	○				活用が想定される場面			個人思考			